🕦 循環型社会の構築に向けて

廃棄物減量化の目標量

第五次循環型社会形成推進基本計画(令和6年8月2日閣議決定)

(1)経

循環型社会形成推進基本計画は、循環型社会形成推進基本法に基づき、循環型社会の形成に関する施 策の総合的かつ計画的な推進を図るために策定され、本計画は概ね5年ごとに見直しを行うものとされ ていることから、令和6年8月2日に第五次循環型社会形成推進基本計画が閣議決定されました。

新たな計画では、気候変動や生物多様性保全といった環境面の課題に加え、産業競争力強化・経済安 全保障・地方創生・質の高い暮らしの実現といった社会課題の同時解決にもつながるものである循環経 済への移行を国家戦略として位置づけ、その実現に向けて、2030年度までに国が講ずべき施策を示して います。

(2)内

1 循環型社会に関する全体像の指標と2030年度目標値

<物質フロー指標>

① 資源生産性 約60万円/トン 約11トン/人・年 ② 一人当たり天然資源消費量

約34% ③ 再生可能資源及び循環資源の投入割合

④ 入口側の循環利用率 約19%

⑤ 出口側の循環利用率 約44%

⑥ 最終処分量 <u>約11百万トン</u>

<取組指標>

⑦ 循環型社会ビジネスの市場規模 80兆円以上

⑧ 循環型社会形成に関する国民の意識・行動

・廃棄物の減量化や循環利用、グリーン購入の意識 90% ・具体的な3R行動の実施率

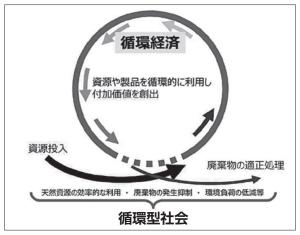
⑨循環経済への移行に関わる部門等由来の温室効果ガス排出量 約343百万トン-CO2/年(参考値) ・循環経済への移行に関わる部門由来

約 29百万トン-CO2/年(参考値) ・廃棄物部門由来

⑩カーボンフットプリントを除いたエコロジカルフットプリント(数値目標設定なし)

2 循環型社会形成に向けた取組の進展のための5つの柱(重点分野)

- ① 循環型社会形成に向けた循環経済への移行による持続可能な地域と社会づくり
- ② 資源循環のための事業者間連携によるライフサイクル全体での徹底的な資源循環
- ③ 多種多様な地域の循環システムの構築と地方創生の実現
- ④ 資源循環・廃棄物管理基盤の強靱化と着実な適正処理・環境再生の実行
- ⑤ 適正な国際資源循環体制の構築と循環産業の海外展開の推進



「第五次循環型社会推進基本計画(概要)」を加工して作成

循環型社会づくりを支える法体系

環境基本法 H 6.8 完全施行

環境基本計画

循 環 循 環 社会の物質循環

循環型社会形成推進基本法(基本的枠組法)

H13. 1 完全施行

・社会の物質循環の確保

・天然資源の消費の抑制

環境負荷の低減

○ 基本原則

○国、地方公共団体、事業者、国民の責務

: 国の他の計画の基本

廃棄物処理法

S46.9施行

資源有効利用促進法

循環型社会形成推進基本計画

H13. 4全面改正施行

プラスチック

廃棄物の発生抑制

・廃棄物の適正処理(リサイクルを含む)

廃棄物処理施設の設置規制

・廃棄物処理業者に対する規制

・廃棄物処理基準の設定 等

再生資源のリサイクル

・リサイクル容易な構造、

材質等の工夫

・分別回収のための表示

副産物の有効利用の促進

(1R)リサイクル

(3R)

資源循環法

R 4.4施行

プラスチック廃棄物の排出抑制、再資源 化に資する環境配慮設計

ワンウェイプラスチックの使用の合理化

・プラスチック廃棄物の分別収集、自主回 収、再資源化 等

〈個別物品の特性に応じた規制〉

容器包装リサイクル法 プラスチック製容器包装等びん、PETボトル、紙製・ H12·4完全施行

商品化

容器包装の製造・利用業者による再 容器包装の市町村による分別収集

エアコン、冷蔵庫、冷凍庫、ブ ラウン管式・液晶式・プラズマ 電リサイクル法

式テレビ、洗濯機・衣類乾燥機

H13・4完全施行 消費者がリサイクル費用を負担

H13·5完全施行 食品残さ 廃棄物の再資源化 食品の製造・加工・販売業者が食品

(品リサイクル法

|設リサイクル法

リサイクル

木材、コンクリート、 アスファルト 工事の受注者が

建設廃材等の再資源化

建築物の分別解体

H14·5完全施行

|動車リサイクル法 自動車

製造業者等によるエアバッグ・シュ

レッダーダストの再資源化、

フロン

H17・1完全施行 引取業者が引き取り、 ユーザーがリサイクル料金を預託 フロン類回収、解体、破砕

関係者による

小型電子機器等

小型家電リサイクル法 : 25 · 4 完全施行

市町村が分別して収集し認定事業者 消費者が分別して排出 へ引渡し

保するために協力

小売業者は消費者の適切な排出を確

グリーン購入法

製造業者等による再商品化

廃家電を小売店が消費者より引取り

H13. 4 完全施行

〔国等が率先して再生品等の調達を推進〕

類の破壊